

住宅提案ツールに「ChatGPT」を活用

～建築ロボアドバイザー「マイホームロボ」に
自動コメント作成機能を追加～

住宅営業支援の安心計画株式会社（本社：福岡市、代表取締役社長：小山田 隆広）は、自社商品「マイホームロボ」に、OpenAI社が提供する「ChatGPT」を活用し、プラン提案時の案内文を自動作成する機能を搭載しました。

「マイホームロボ」は、住宅事業者が施主に提出するプレゼンボードを自動作成する AI クラウドサービスで、WEB マーケティングを得意とする住宅会社である株式会社 Lib Work（本社：熊本県山鹿市、代表取締役社長：瀬口 力）と共同開発したものです。

「ChatGPT」による案内文の自動作成機能を「マイホームロボ」に搭載することで、営業パーソンが個々の施主に合ったプランの特徴を素早く簡単に提示できるようになります。

これまで、プラン提案時の説明は営業パーソン個人個人の経験と知識に左右されていましたが、これにより住宅事業者は効率的で質の高い営業活動が展開できます。また、プラン提案時の説明がシステム化されることで、営業パーソン全体の提案スキルが均一化され、人材不足の解消にもつながります。

・背景

このたびの新型コロナウイルスの影響により、住宅事業者におけるデジタル化の流れが加速しました。今ではリアルな対面営業の前に、YouTube や Instagram による、いわゆるプレ営業と言われる Web 上での事前案内が普通となり、そこからリアル展示場へと誘導する手法が一般的になりました。また、昨今の施主はインターネットにより効率的に情報収集ができ、訪問する住宅事業者を事前に絞り込むため、これまで営業パーソンによる対面活動で成果を上げてきた住宅事業者が集客に苦戦する状況も増えてきています。

そこで「マイホームロボ」はプレ営業の段階から施主との接点を増やし、リアルな来場を促す仕組みにより住宅事業者の早期受注を支援してきましたが、今回そのサービスと「ChatGPT」を連携することで、さらに施主の興味を引き、関心度を上げる提案が可能になりました。これにより営業・設計担当者のファーストプラン作成の時間を短縮しながらも、受注率の向上が期待できます。

・「マイホームロボ」と「ChatGPT」の親和性

「ChatGPT」は自然言語処理の分野で使用される AI 技術を活用しています。今回の連携では「ChatGPT」に指示するための条件とコンテンツを、「マイホームロボ」に蓄積されたプラン情報と施主に答えていただいたアンケートの内容で構築します。

「マイホームロボ」は施主にアンケートに答えてもらうことで、その答えに沿った適切なプラン候補を AI が選び出します。営業パーソンはそのプランの中から更に絞り込んで最終の提案書を作成しますが、今回の「ChatGPT」との連携により、その提案書に施主のアンケート回答に応じた提案コメントを自動掲載します。「マイホームロボ」は全プランの特徴を文字データで保有しており、それをアンケートの内容に合わせて「ChatGPT」がわかりやすいコメントとして作成してくれるため、その施主のためだけの提案コメントが完成します。これにより、経験や知識に乏しい若手の営業パーソンでも施主の要望に沿った適切な案内文の作成が可能となります。また、自動作成したコメントは編集も自由、さらに、印刷用の提案書（PDF）だけでなく、スマートフォンで閲覧できる Web マイページにも掲載できるため、リアル対面ではない遠隔の提案にもご利用いただけ、アポイントが取りやすくなり、早期受注にもつながります。



提案書の作成イメージ



【本プレスに関する問合せ先】

安心計画株式会社 岡原

092-475-1751 / okahara-m@anshin.co.jp

URL: <https://my-homerobo.com>